



阿寒アイヌ工芸協同組合
代表理事

西田 正男

NISHIDA MASAO

鶴

雅グループ創業70周年誠に
めでとうございます。心よりお
慶び申し上げます。2015年60周年
記念をお祝いしましたが、つい先日
のようないな気がします。

光陰矢の如し本日に月日が過ぎるの
は早いのですが、この10年間だけ振
返つても貴社に於いても色々なこと
がたつたと思いますが、我がアイヌコ
タンに於いても様々な出来事があり
ました。

2019年3月に、当時のNPPO法
人阿寒観光協会まちづくり推進機
構大西雅之理事長を始め多くの関
係者のご協力のもと完成しスタート
した新演目「デジタルアートと現代舞
踊、アイヌ舞踊を融合し約135年前
に絶滅したエゾ狼（ホロケウカムイ）
とアイヌ民族の共生を描いた『ロス
トカムイ』は、阿寒アイヌ工芸協
同組合設立後過去10年間で最高
の入込客売上を記録いたしました。

さあーこれはいけるぞ!!と期待し
た翌年2020年世界中に蔓延したコ
ロ

ナウイルスによって、北海道の緊急
事態宣言が発令が何回か繰り返され
アイヌシアター「イコロ」も休館し入
場者も激減、売上も激減し組合設立
後最大のピンチに陥りました。

アイヌ民族は、森羅万象全てのもの
に神（カムイ）が宿ると考えていま
す。たとえそれが人間に災いをもた
らす物でも絶大なパワーを持つ物
には、カムイと言う称号を与えていま
した。万が一コタンに発生すると村
を捨て他の地へ移るくらい何よりも
恐れられていたのが疫病で、コロ
ナウイルスもバヨカカムイ（歩く病
気）の神様として畏敬の念を抱いて
いました。

しかし困難な時期ではありません
が、国の雇用調整助成金・事業持統
化給付金・北海道釧路市からの休業
要請支援金などの援助を受けながら
何とか切り抜けてきました。近年に
於いては、ロストカムイの人気、今
年スタートした新演目「満月のリム
セ」の好評、営業担当者からの頑
張りによって順調に推移しております。

アイヌコタンと鶴雅グループの関
係については、60周年記念誌でも詳
しく述べていますので申しませんが、
1989年大西社長が就任後大胆な方
針転換、ホテル改革に取組んでから
特に強くなった気がします。

ともすれば我々自身が忘れがちな
アイヌ文化の素晴らしさ奥深さに
いち早く気付かれホテルの内外装、
制服などにアイヌ文様を取り入れ、
また館内には我々が尊敬する先輩
たち床ヌプリさん・藤戸竹喜さん
・瀧口政満さんなどの彫刻作品が展
示されとても嬉しく誇りに思いま
す。そして2014年より『イヤイ
ライケレ（ありがとう）の火碑』の
前で行列しているカムイノミ『鶴
雅チセノミ』も私達と鶴雅グループ
の絆を表す大切な行事となっております。

大西社長は、2003年内閣府「観
光カリスマ」に選定され、さらに
2009年内閣府の「アイヌ政策推
進会議」の委員にも任命され、北
海道観光の為にアイヌ

民族のために尽力されております。

そして、忘れてはならないのは、
内閣府が先頭になつて行った北海
道のおもてなしの言葉「イランカ
ラプター」（あなたの心にそとと
触れさせてください）キャンペーン
の提唱者であつたということ、そ
して常に感謝の気持ちを忘れない
それを形として表した「イヤイ
ライケレ（ありがとう）の火碑」
が建設され、社員の皆さまがこ
れらの気持ちを合わせてお客様に
接すれば益々の発展につながると
確信しております。

最後に先代社長大西昭エカシ、
茂子フチをはじめ大西雅之社長、
満里子奥様、役員の皆様、社員
の皆様、このこれまでのご苦勞に
対し敬意を表し鶴雅グループの
今後益々の発展、皆様のご活躍
を心よりご祈念いたします。

イランカラプター オロワノ
（そして）イヤイライケレ